

〈切手趣味週間について〉

切手趣味週間は、郵便切手を持つ「美しさ」や「芸術性」といった文化的価値を一般の方々に広く認識していただくとともに、切手収集の趣味の普及を図るため、昭和22(1947)年に制定された「切手趣味の週間」をその始まりとするものです。昭和22(1947)年から、これにちなんで切手を発行しています。

現在は、郵政記念日である4月20日を含む1週間(今年は14日から20日)を切手趣味週間としています。

〈「メタリックマルチイメージ」を使った印刷〉

この切手はご覧いただいた角度により2種類の別のデザインが浮かび上がる特別な印刷技術、「メタリックマルチイメージ(金属多重模様)」を採用しています。切手の4辺の中央部の穿孔は、通常の丸型とは異なる「楕円形」の穿孔です。

〈森 一鳳について〉

森徹山(円山応挙の門人)に学び、後にその養子となりました。円山派の画風に洒落な感覚を盛り込んだ作品を制作しました。また、藩を刈る一鳳(儲か一方)の訓読から、藩刈船の画題でも知られ、商家に重用されました。

〈デザインについて〉

その年の干支が描かれた美術文化財を題材に選び、発行している「切手趣味週間にちなむ郵便切手」ですが、今年は亥年であることにちなみ、森一鳳筆「猪図(部分)」(永青文庫所蔵)からデザインしています。この「猪図(部分)」の、「眠る猪」と「野を駆ける猪」は、静と動を組み合わせています。

また、今年はさらに森一鳳筆の作品を集めたシートも発行します。こちらは、松井文庫所蔵の「桜に雀図(部分)」「群鳥図(部分)」「萩に四十雀(部分)」からデザインしています。

切手趣味週間 特別通信日付印

使用局 (A) 定例局

(B) 札幌、仙台、横浜、東京、長野、名古屋、大阪、岡山、福岡の各中央郵便局

使用日 (A) 平成19年4月20日(金)から26日(木)

(B) 平成19年4月20日(金)のみ



切手趣味週間にちなむ郵便切手

Philately Week

猪のデザイン2種「いのしし」のシートの他に、森一鳳筆の作品を集めた「さくら」のシートも発行します。



発行日：平成19(2007)年4月20日(金)

<http://www.kitte-design.net/>

切手趣味週間にちなむ郵便切手
Philately Week

(1)



(2)



(3)



(4)



(5)



(6)

種類 80円郵便切手

意匠 (1) 眠る猪、(2) 野を駆ける猪「猪図(部分)」(永青文庫所蔵)以上「いのしし」シート／(2) 野を駆ける猪「猪図(部分)」、(3) 雀「桜に雀図(部分)」、(4) 桜「桜に雀図(部分)」、(5) 群鳥「群鳥図(部分)」、(6) 萩に四十雀「萩に四十雀図(部分)」以上「さくら」シート

シート構成 各1シート／10枚 ※1枚から販売します。

発行日 平成19(2007)年4月20日(金)

版式刷色 グラビア6色

印面寸法 縦35.5mm×横25.0mm

シート寸法 縦222.5mm×横93.5mm

デザイン 兼松 史晃(切手デザイナー)